

月刊

地球が与えてくれた贈り物を大切にリサイクル社会の実現をめざしたい

No.109 2003. 10

<http://www.recycledesign.or.jp>
Eメールmail@recycledesign.or.jp

リサイクルデザイン

特集 3Rに続け Rのつく言葉いろいろ...

●教えて、聞かせて 公園でコンポスト — P3

●リサイクルデザイナー — P6



●エコクッキング・
イベント告知 — P7

●リサイクルデザインフォーラム・冊子紹介 — P8

3Rに続け！

Rのつく言葉いろいろ……

本誌の創刊当時から、循環型社会実現のための基本的な考え方として提唱しているのが3R、すなわち、リデュース (reduce)、リユース (reuse)、リサイクル (recycle)です。104号の特集記事で、5Rという考え方にもふれましたが、その後“re”のつく言葉にはもっとたくさんの仲間があることに気づきました。ちなみに、英語の接頭語である“re”には「再び、新たに、～し直す」という意味があるんですって。あまり多くて驚きましたが、つきつめて考えると、やはり最終的には3つのRに大別できるようです。3Rについて改めて考えつつ、暮らしへの取り入れ方を探ってみましょう。

なになに、みんなRがついてるの？

《リデュースの仲間》『利用削減・足るを知る』

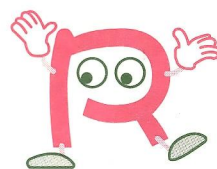
- ・リシンク (rethink) 発想を変えてみることに
- ・リフューズ (refuse) やめることに

《リユースの仲間》『再使用・もったいない』

- ・リターン (return) リターナブルびんなどの空き容器を購入先や回収業者にもどすことに
- ・リシンク (rethink) 発想を変えてみることに
- ・リペア (repair) 修理することに
- ・リフォーム (reform) 形や色を変えて再使用したり、別の用途に活用することに
- ・リバイ (rebuy) リユース品を積極的に購入することに

《リサイクルの仲間》『再資源化・いただきます』

- ・リカバリー (recovery) 回収の徹底
- ・リターン (return) 資源となるものを分別収集場所や回収業者にもどすことに
- ・リファイン (refine) 分別することに
- ・リシンク (rethink) 発想を変えてみることに
- ・リコンバートトゥ エナジー (reconvert to energy) 燃焼し、熱エネルギーとして利用することに
- ・リゼネレーション (regeneration) 再生品の利用を心がけることに
- ・リバイ (rebuy) 再生品を積極的に購入することに



最優先は当然リデュース

G30のモデル地区での開始を間近に控え、本誌のみならず市や区の広報紙でもさかんにごみの削減を呼びかけています。我が家でも、できる限りごみを少なく、きちんとした分別をと心がけて暮らしていますが、上記のようなたくさんのRを常に意識しているかといえば、正直、あまり自信がありません。私が気をつけているのは、リデュース、リユース、リターン、リファイン、ぐらいでしょうか。市民の目標である“G30”に本腰を入れて取り組むために、まずは我が家の現在のごみの量を量ってみることにしました。

再生品には、こんなマークがついているよ

・エコマーク



(財) 日本環境協会が認定した約5000種の商品に表示されている。商品の選択を通じて、環境にやさしいライフスタイルの普及を図るのが目的。

・グリーンマーク



(財) 古紙再生促進センターが認定した再生紙に表示。コピー用紙、ノート、トイレトーパーなど。

・牛乳パックリサイクルマーク



全国牛乳パックの再利用を考える連絡会が呼びかけて作ったマーク。トイレトーパー、ティッシュなど。

・白色度併記のマーク



古紙配合率と、白色度(紙の白さの度合い)を表示。各種用紙、紙製事務用品、印刷物など。

・PETボトル再利用品のマーク



PETボトルリサイクル推進協議会が定めたマーク。繊維、シート、ボトルなど。

【我が家のごみ家計簿】

期 間：平成15年7月9日から22日（2週間）

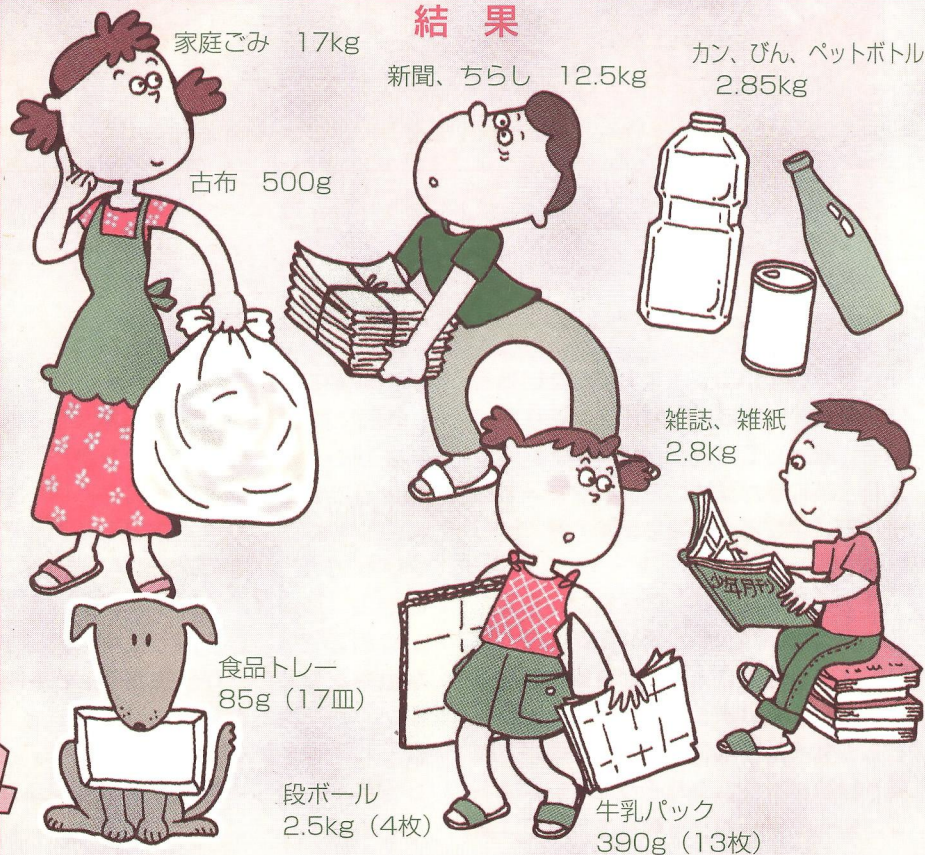
家族構成：夫婦と小学生の子ども2人、犬1匹

ひとり1日当たり

ごみ排出量 300g

リサイクル量 386g

結 果



横浜市のひとり1日当たり平均
ごみ排出量 約721g
リサイクル量 約296g
(平成13年度のデータを参考)

家庭ごみの約1割弱が、その他プラスチックと呼ばれるものでした。17kgをもとに、ひとり1日当たりのごみの量を割りだしたところ約300g。これ以外はすべて資源となるものとして市や地域の集団回収に出していますが、その総量は21.625kg。ひとり1日当たりのリサイクル量は、約386gになりました。

市が発表している統計によると、平成13年度の家庭ごみ排出量は、ひとり1日当たり約721g。リサイクル量は

296gとのこと。我が家の場合、ごみが平均以下でリサイクル量は平均以上ということになり、パッと見ではうきうきしてしまいがちですが、喜んでばかりもいられません。目標として掲げている数字は飽くまでも平均値であって、3Rの筆頭であるリデュースの視点から見れば、我が家にもまだまだ減らせる、減らすべきものがたくさんあることに気づいたのです。

我が家の反省点はそればかりでなく、再生品の使用が少し足りないという気

もします。トイレットペーパーは再生紙だけど、子どもたちの選んできた文具はどうだったかしら…。くらしの隅々に反省点は転がっています。



G30の本題は

ごみを減らそうという掛け声ばかりでなく、実際に何かを始めようとするなら、まずは現状把握が必要なのではないのでしょうか。ごみを出すまえにちょっと量って表につける、ただそれだけの“ごみ家計簿”はおすすめです。

G30の本題は、資源なのにゴミとして出され、燃やされているもったいない

物たちを、きちんと分別することにより資源として生かしましょう、ということです。しかし、分別にも収集にもコストがかかるし、あっちからこっちへというだけでは本当にごみを減らすための解決にはならないでしょう。だからこそ、リデュース＝利用削減が叫ばれているのです。

平成11年に“ゴミ非常事態宣言”をし、その後16分別を採用してごみの徹底し

た減量に取り組んでいる名古屋市では、確かに25%ほどの削減効果がありました。しかし、資源収集にかかる経費はごみ処理の1.8倍もかかっており、市の財政を圧迫しているとか。分別だけではダメなのです。けれど、リデュースの努力が実を結べば、G30ならぬG50だって夢ではないかも？ そんな意気込みで続けていきたいものです。



教えて、聞かせて

公園でコンポスト

コンポストってなんのこと？

学校や家庭、企業などいろんなところでコンポストがさかんになってきています。横浜市の小学校では、各区に一校が給食の残りをコンポストの機械にいらしています。といっても見たことも聞いたこともない人には、コンポストってなんのことかわかりませんよね。

コンポストとは、調理の時にでる生ごみや食べ残し、草や落ち葉、木を剪定してでる庭ごみを積み上げて、形がなくなるまで置いておくことを言います。おおきなバケツを逆さにしたようなプラスチックの容器を、庭や畑でみかけませんか。あれがコンポストです。容器も中身もともにコンポストと呼びます。土をかけたり、かき混ぜたりしながら半年から一年たつと、すっかり形がなくなり土のように変化しています。このコンポストを花壇や畑にすきこむと、

土が軟らかくなり、草花や野菜がよく育ちます。コンポストはたい肥とも言います。養分の多いコンポストにしたい場合は、米ぬかや鶏糞をまぜます。条件がよいと、醗酵して温度が上がります。そうすると草の種が死ぬので、コンポストを使って、草がどっと芽を出すのをさけられます。

土の中にはたくさんの生物がいます。目に見えないバクテリアや菌類はコンポストにいらした生ごみなどの有機物をたべて分解してくれます。もう少し大きなトビムシなども分解者です。よく草の下に見かけるダンゴムシもそう。ミミズはトンネルを掘りながら有機物をたべては糞

をするので、空気はいり土を軟らかくしてくれまですし、糞は植物のとてもいい栄養になります。

地面に草を積んでおくと、秋にはコオロギがもぐりこみ、なにかを食べているようです。コンポストの中には、黒くてツヤツヤした小さなゴキブリやアメリカミズアブ（このアブは刺しません）の幼虫、成虫がよくいます。コンポストの周辺では、このように生物の豊かな世界を見ることが出来ます。どんなにたくさん落ち葉のつもった林でも、けっして埋もれてしまわないのは、コンポストと同じく生物が働いているからです。

公園ボランティアがコンポストを

横浜市内の幼稚園や小学校の皆さんがよく遠足に行く、県立三ツ池公園では園内でコンポストを作っています。桜やクヌギ、コナラなど落葉樹が多く、秋にはどっさり落ち葉が出ます。公園を管理する人たちは、2メートル四方くらいの木枠をこしらえ、その中に落ち葉をどんどん積み上げ、上におおきなポリ袋に落ち葉を詰め込んだものをのせて重しと雨よけにしています。こう

してできたコンポストを園内の花壇にたっぷりすきこんで土を良くして、そばや菜の花の種をまくのです。

三ツ池公園には、道路をはさんで分区分園があります。ここでは市民がボランティアで花壇作りをしています。種から苗を作るナーサリーがあり、季節の花々が咲き乱れ、ハーブや棉や藍、それはもう多様な植物にあふれる花園です。実は私も三ツ池公園でボラン

ティアをしています。分区分園でもコンポストを始めようと、私たちボランティアはこの春に、古いコンポスト木枠を公園からもらい受け、1基を作りました。そしてプール開きの前に、トンボのヤゴを救出をした後の、底に沈んでいる落ち葉や、吹きだまり

に積もった落ち葉を集めて木枠コンポストに移しました。落ち葉の中からはモリチャバネゴキブリがたくさん飛び立ちました。落ち葉のごちそうの中で温かく過ごしていたのです。森の中にしか住まないゴキブリで、かれらも分解者の一員です。コンポスト2基目は竹製。公園の管理員、横山豊さんからまず竹の扱い方を習いました。コンポスト置き場に、11本（かならず奇数にする）の杭を丸く打ち、長く割った竹を交互に組んでいきます。この方法を竹しがらと言うそうです。こうして地面からかこのような外枠を作り、花壇から抜いた草や、すんだ花を中に積んでいきます。

この後もいろんなタイプのコンポストを作る予定です。できたコンポストは花壇にすきこみ、よい花を咲かせ、その花が咲き終わったら種を取り、すんだ花からはまたコンポストへ という循環の様子を、公園に来るこどもたちに見てもらいたいと考えています。

ササキミチコ

<写真提供『バクハウス』井上和美>



「ヨコハマはG30」行動推進者表彰記念講演会のお知らせ 「田舎暮らしから見えてきたこと」 ～自然のこと・環境のこと・ごみのこと～



講師 高木美保さん

プロフィール

1962年7月29日生まれ。(出身地:東京都葛飾区)1984年、映画「Wの悲劇」でデビュー後、ドラマ「華の嵐」の主演をはじめ、NHK大河ドラマ等に出演。1998年11月、自然と共にある生活を求めて、栃木県那須高原に住まいを移し、農業にも取り組む。現在は芸能活動のみならず、講演や執筆など幅広い活動を展開。著書は、那須での暮らしぶりをまとめたエッセイ集「木立ちのなかに引っ越しました」(幻冬舎)ほか、連載・朝日新聞「高木美保のうふふナチュラルライフ」。

日時 平成15年10月27日(月) 14:50～16:20(開場13:30)

14:00～14:40まで『ヨコハマはG30行動推進者表彰式』を開催します。ぜひご参加ください。

場所 横浜市教育文化ホール

JR・市営地下鉄「関内」駅下車徒歩3分

定員 300名(応募多数の場合抽選)

申込 はがき・FAX・Eメールで、「記念講演会参加希望」と、住所、氏名、電話番号、参加希望人数を明記

締切 平成15年10月15日(水) 必着

(締切り後、抽選のうえ、結果を通知します)

申込先 〒231-0017 中区港町1-1

横浜市環境事業局ごみゼロ推進課

FAX 045-663-8199

Eメール:kj-gomizero@city.yokohama.jp

家庭用パソコンの排出方法が変わります

いらなくなったパソコンを排出するには…

現行

デスクトップ型…粗大ごみ

ノート型……………家庭ごみ として排出していましたが…

平成15年10月
からは

家庭で使用していたパソコンについて、製造メーカー等による自主回収・再資源化システムがスタートします。(資源有効利用促進法 省令一部改正)これに伴い、右記メーカーのパソコン、ディスプレイ等は横浜市では収集しないものとして指定し、メーカーが回収し、再資源化を行います。

※プリンター、スキャナーなどの周辺機器は、メーカーに関わらず現行どおり横浜市が収集します。大きさが概ね50cmまでのものは家庭ごみ、それ以上のものは粗大ごみになります。

●お問い合わせ

排出方法、料金等詳しいことは、各メーカーまたは

JEITA【電子情報技術産業協会】へ

TEL 03-5282-7685 <http://www.jeita.or.jp>

●下記メーカー以外のパソコンについては、

環境事業局家庭ごみ対策課へ

TEL 045-671-2553

●横浜市で収集しないメーカー

平成15年7月末現在

- (株)東芝・富士通(株) ●(株)日立製作所 ●日本電気(株)
- 日本アイ・ビー・エム(株)
- 三菱電機インフォメーションテクノロジー(株)
- 沖電気工業(株) ●ソニー(株) ●セイコーエプソン(株)
- 松下電器産業(株) ●シャープ(株) ●三洋電機(株)
- (株)リコー ●カシオ計算機(株)
- 日本ヒューレット・パッカード(株) ●日本ユニシス(株)
- (株)ソーテック ●NEC三菱電機ビジュアルシステムズ(株)
- (株)ナナオ ●アップルコンピュータ(株)
- デルコンピュータ(株) ●東京特殊電線(株)
- 日本ビクター(株) ●日本サムスン(株) ●LG電子ジャパン(株)
- アイシーエムカスタマーサービス(株)
- (株)アイ・オー・データ機器 ●(株)イーヤマ ●(株)アドテック
- ロジテック(株) ●九十九電機(株)

資源回収ボックスを 全区100か所に設置



今まで、市内5区51か所に常設していた資源回収ボックス（新聞、雑誌・*雑紙、布、紙パック）を、平成15年10月より18区全区に拡大し、100か所に設置します。（表参照）

また、びんのリユースの促進として、新たにリターナブルびん（洗ってくり返し再使用するびん）の回収ボックスをいままでの資源回収ボックスに追加する予定です。モデル地区として15年10月から中区と泉区の資源回収ボックスに設置します。

ざつがみ
*雑紙--おかしの紙箱や包装紙、紙袋、チラシ等、再利用できる紙

お問い合わせ 環境事業局家庭系ごみ対策課 TEL 045-671-3817

資源回収ボックス 新規設置施設及び既存設置施設一覧

区名	施設名
1	鶴見区役所
2	上寺尾小学校コミュニティハウス
3	鶴見 (5か所)
4	矢向地区センター
5	駒岡地区センター
6	鶴見リサイクルプラザ
7	西 (2か所)
8	西スポーツセンター
9	六ツ川台コミュニティハウス
10	南 (3か所)
11	南地区センター
12	南スポーツセンター
13	瀬戸ヶ谷スポーツ会館
14	保土ヶ谷 (4か所)
15	ほどがや地区センター
16	初音が丘地区センター
17	保土ヶ谷スポーツセンター
18	旭区役所
19	旭 (5か所)
20	都岡地区センター
21	市沢地区センター
22	今宿地区センター
23	旭スポーツセンター
24	金沢 (4か所)
25	金沢地区センター
26	富岡並木地区センター
27	能見台地区センター
28	六浦地区センター
29	港北 (6か所)
30	港北公会堂
31	菊名地区センター
32	日吉地区センター
33	新田地区センター
34	綱島地区センター
35	篠原地区センター
36	緑 (3か所)
37	竹山小学校コミュニティハウス
38	山下地域交流センター
39	緑テニスガーデン
40	青葉区役所
41	青葉 (5か所)
42	美しが丘西地区センター
43	奈良地区センター
44	山内地区センター
45	青葉区役所別館
46	都筑 (3か所)
47	北山田小学校コミュニティハウス
48	都筑地区センター
49	中川西地区センター
50	戸塚区役所
51	戸塚 (5か所)
52	上矢部地区センター
53	東戸塚地区センター
54	舞岡地区センター
55	大正地区センター
56	栄 (2か所)
57	栄区役所
58	豊田地区センター
59	瀬谷 (2か所)
60	阿久和地区センター
61	中屋敷地区センター

区名	施設名
50	神奈川図書館
51	神奈川スポーツセンター
52	羽沢スポーツ会館
53	神奈川地区センター
54	神奈川 (10か所)
55	神大寺地区センター
56	菅田地区センター
57	浦島丘中学校コミュニティハウス
58	六角橋中学校コミュニティハウス
59	松見集会所
60	エコライフかながわ
61	中スポーツセンター
62	竹之丸地区センター
63	中 (7か所)
64	山元小学校コミュニティハウス
65	仲尾台中学校コミュニティハウス
66	本牧中学校コミュニティハウス
67	中本牧コミュニティハウス
68	麦田清風荘
69	港南区役所
70	港南地区センター
71	永谷地区センター
72	港南 (10か所)
73	港南台地区センター
74	東永谷地区センター
75	港南プール
76	上永谷中学校コミュニティハウス
77	日限山小学校コミュニティハウス
78	野庭東小学校コミュニティハウス
79	磯子 (11か所)
80	桜道コミュニティハウス
81	磯子スポーツセンター
82	根岸地区センター
83	上中里地区センター
84	岡村中学校コミュニティハウス
85	根岸中学校コミュニティハウス
86	浜小学校コミュニティハウス
87	浜中学校コミュニティハウス
88	洋光台第三小学校コミュニティハウス
89	洋光台第四小学校コミュニティハウス
90	磯子区青少年図書館
91	磯子区役所
92	泉区役所
93	泉スポーツセンター
94	泉図書館
95	立場地地区センター
96	中川地区センター
97	下和泉地区センター
98	いすみ野コミュニティハウス
99	葛野小コミュニティハウス
100	西が岡コミュニティハウス
	いちょうコミュニティハウス
	中和田コミュニティハウス
	みなみコミュニティハウス
	環境事業局泉事務所

※利用時間は、設置施設の開館時間中です。

株式会社 丸興佐野錦一商店
常務取締役 渡辺 治さん

好きな言葉は

「求めよ、さらば道は開かれん」



プロフィール

1960年(昭和35年)生まれ。静岡県出身。妻と「親ばかと言われても納得できる」ほど可愛がっている自慢の一人息子との3人家族。ゴルフやお酒も好きだが最近ハマっているのは、妻に誘われて始めた家族で通う温水プール。最初は25メートル泳ぐのも苦しかったが、今では1キロは泳ぐ。「よく眠れるし、ご飯が美味しくて痩せるどころか太っちゃった」と笑う。

紙の業界は
ずーと身近にあった

丸興佐野錦一商店は本社を静岡県富士市に置き、川崎、海老名、横浜に古紙回収の間屋と直接受け入れなどの事業所を展開しています。その川崎と横浜の事業所を任されているのが渡辺さんです。

出身でもある富士市は水がきれいなことから製紙工場がたくさんあり、学生時代アルバイトで紙に携わる仕事も経験済みとか。「会社に入った当時、周りの人に古紙の仕事をしているっていうと『ああ、紙くす屋さんね』って上から見下ろされたりして。どうしてそんな態度を取られるのかしばらくわからなかったよ。自分にとって紙の業界はずっと身近にあったものだったから」

入社して3年目に、人事異動で川崎の事業所を任されることになりました。25歳での大抜擢。苦労も半端ではなかったようです。「周りみんな年上でキャリアのある人ばかりだろ。やりにくかったよ。右も左もわからずに、上に立つことの意味を問われながら精一杯の虚勢を張ってやっていた」従業員やお客さんとぶつかり、悩み、5年の間に2度も胃カメラを飲むような状態。結局、人員整理をすることになり、それまで数人でやっていた仕事のほとんどをたった1人でこなしたといいます。

プロ意識のある従業員と
一緒にやっていきたい

「きつかったけど何とかできちゃった。そしてそれが自信になって自分の考えもはっきりした。相談に乗ってくれる人もいたしね。30歳ぐらいから変わったかなあ。まず自分が動く、そうすれば下の人間もついて来るとわかったね。それと、客商売だから笑顔のないやつは駄目なんだ。毎年5、6人入社しても残るのは1人位かな。プロ意識のない人と一緒に働くのはいやだし、いやな人間と働くより、人手が足りなくても仕事をきちんとできる人間とやっていきたいと思う」

「求めよ、さらば道は開かれん」という言葉が好きだと言います。まずは目標を立ててそれに向かっていく。常に一歩でも半歩でも前に進む姿勢が大切で、そうしないと現状維持も出来ないと考えます。

「従業員には楽をしないで話してる。それは怠けることではなく、早め早めに次の準備をしろということ。準備さえしっかりしてあれば、あとは実行あるのみ。簡単でしょ？出来ないことへの言い訳をするのが嫌いなんだよ。出来ないんじゃないかとやらないんだ。言い訳するぐらいなら頑張る！」

そうやって常に向上していかなければと考えるのは疲れないのでしょうか。

「疲れるよ、怠け者だから(笑)。だからこんなことは3日に1回考えればいい。考えないよりましでしょ？ 日常生活には緩急をつけないとね(笑)」

人がやらない独自の業務展開をしていきたいと話す渡辺さん。考え出すと眠れないことも多々あるというナイーブさと、先を見据え、それに向かって努力していく力強さ。ユーモアを交えつつ渡辺イズムを語ってくれました。

びっくりその1

リサイクルボーイ・トイレトペーパーは、ごみが出ない芯なしロール。しかも専用ホルダーではなくふつうのホルダーで使えます。

トイレトペーパーは再生紙があたりまえ。だってトイレに流しちゃったら再生できないんだから。

リサイクルボーイ
トイレトペーパー



★使ってびっくり

びっくりその3

再生紙なのにソフト。パーキンバルブのティッシュよりお肌にやさしい! 愛用者の某リサイクルデザインの関係者いわく、「ティッシュを使うと鼻の下がごわごわになるのに、このトイレトペーパーだと大丈夫なの」(実話です)。

びっくりその2

手にするとずっしり重い。それもそのはず、ふつうのトイレトペーパー(シングルで60m)の2倍以上の長さ(130m)です。「使っても使ってもなくなるんだよね」との声も寄せられるほど(もちろんいつかはなくなるけど)。

シングル芯なし130メートル1パック(6ロール)あたり価格420円

注文受付は1ケース(48コ入=6コ入りパック×8)より1ケース 3,360円(配送料込み)

※消費税・振込料はお客様のご負担をお願いします。

事業所、学校等はもちろん、お友達と分け合ってもお得!

●ご注文・お問い合わせは
横浜市資源リサイクル事業協同組合
電話 045・316・4050 FAX 045・316・6050

おからを、食べよう！

最近 豆料理が見直されています。

日本では、古くから、豆をコトコト煮る、食習慣がありました。時代の変化と共に、豆料理も、伝統を守りつつ、発展しています。

特に、大豆製品では、手造り豆腐 豆乳ドリンク 納豆など、家庭でも外食でも、容易に食べられる状況となりました。

大豆の加工品で、最もポピュラーなものといえば、豆腐です。夏は、冷奴 冬は、鍋 湯豆腐 そして、毎日いただく味噌汁の具として、私たちの食卓には、欠かせません。豆腐の作り方は、水を含んだ大豆をす

り潰し、加熱後、繊維質を除いた豆乳に、にがりを加え固めて出来上がり。この過程で繊維質である、おからができます。いわば、豆腐を作る過程で生まれた副産物です。残念ながら、豆腐料理をいただく回数に比べると、おから料理は、あまり食卓にのびりません。

最近では、産業廃棄物の有効利用として、おからを利用した製品の研究も進んでいます。しかし、おからには、まだ良質たんぱく質が残っていますし、繊維質は、豆腐の約20倍と、注目のファイバー食であることを、お忘れなく！見た目も美しく、味は淡泊なので、アイデア次第で、ご馳走に変身！いろいろなお料理に利用してみてください。

● ● おからクリーミーコロッケ ● ●

材料 (10個)

<ホワイトソース>

無塩バター	80g
薄力粉	85g
豆乳	400cc

<揚げよう衣>

粉	適宜
とき卵	適宜
パン粉	適宜
揚げ油	適宜

<具>

マッシュルーム	50g (みじん切り)
玉ねぎ	大さじ3 (みじん切り)
白ワイン	1/4 Cup
おから	200g
オリーブ油	少々
塩	小さじ1

<ホワイトソース>

<ホワイトソースの作り方>

無塩バターを鍋にとかし、振った粉を少しずつ加えよく混ぜる。(この時こがさないように注意して炒める) 豆乳を少しずつ加えよく混ぜ、これをくり返し行う。もったりしたホワイトソースができたなら、火を止めてできあがり。やわらかいルーを作りたい時は豆乳の量を増やす。

※ホワイトソースを作る時間がない場合は市販の物を利用してください。

<具>

玉ねぎ

白ワイン

<揚げよう>



人と環境にやさしい家具・畳・襖フェア

～職人との出会い！天然素材を五感で感じる2日間～

- 日時：2003年10月25日 (土)、10月26日 (日)、10時～16時 (予)
- 場所：横浜港大さん橋国際客船ターミナル「CIQプラザ」
(〒231-0002横浜市中区海岸通1-1)
- 21世紀のライフスタイルをテーマにフォーラム・交流会も同時開催

<神奈川の森林の現状>

近年、私たち日本人は、ほとんどの木材を輸入でまかなって来ました。その一方で、世界的にも森林資源国であるはずの日本では手入れができずに荒廃している森林が広がっています。国内材を使うことは、林業が息を吹き返し、森が適切に管理され、環境問題の改善に役立ちます。建具職人は、地元神奈川の木材をもっと活用しようと動き出しました。

- ・環境配慮型の匠の製品を多数展示
- ・職人の本音トーク
- ・森林組合等木に携わる団体も参加
- ・お茶、お花、お琴の演奏も
- ・木・イグサ・紙を活かした体験教室
- ・子供も楽しめる広い木・畳・紙の空間
- ・森林と住まいに関するフォーラムも開催！

フォーラム「森と職人とまちづくり」(仮題)

- 日時：2003年10月25日 (土) 14時～17時30分
- 場所：横浜港大さん橋ホール
- 基調講演「フランスから見た日本の暮らしと住まい」(仮題)
講師 フランソワーズ・モレシャンさん (ライフスタイル・プロデューサー)
- パネルディスカッション
コーディネーター・吉武美保子さん (NPOよこはま里山研究所)
パネラー・フランソワーズ・モレシャンさん・山田純さん (国民森林会議)・小田原健さん ((株)ベル研究所)・岩宮陽子さん ((株)飾一)

参加無料

● お問合せ先：人に優しいフェア事務局
神奈川県中小企業団体中央会
電話045-633-5134

つくろう！ わたしたちのリサイクル都市YOKOHAMA

第9回 リサイクルデザインフォーラム 子ども環境会議

今年のリサイクルデザインフォーラムはつくろう！わたしたちのリサイクル都市YOKOHAMAのテーマで行います。
今年1月中田市長より横浜G30行動宣言が発表されました。横浜市民の仲間の一人である子どもたちが『環境絵日記』を通して、これからの『環境行動都市』『リサイクル都市』YOKOHAMAをどのようにとらえているかを知り、わたしたちのG30行動宣言として、子どもたちから中田市長へ提案、発表したいと思います。ぜひ、横浜の子どもたちの自由な発想が創りだすリサイクルデザインフォーラムに参加してください。

日時/ 10月19日(日) 13時～15時30分 参加無料
会場/ はまぎんホールヴィアマーレ(横浜市内西区みなとみらい3-1-1)

申し込み方法/ JR桜木町・東急東横線桜木町・横浜市営地下鉄桜木町下車
電話・FAX・Eメールで先着順に受付、招待状を送付します。申し込みの際には参加希望者全員の住所・氏名・電話番号を明記して下さい。

リサイクルデザインフォーラム子ども環境会議係

TEL316-4050 FAX316-6050 Eメールmail@recycledesign.or.jp

※環境絵日記にご応募いただいた小学生とそのご家族については別途参加募集を行います。

主催 横浜市資源リサイクル事業協同組合

協賛 (有)オフィス・アルファ (有)カイセ印刷 神奈川県硝子原料商業組合 神奈川労務管理事務所
ガラス・リソーシング(株) グッディ(株) (有)新光保険事務所 横須賀市資源回収協同組合
横浜信用金庫横浜西口支店 かつの工房 (企)エコ・アド (株)横浜プリント

後援 横浜市 横浜市教育委員会 横浜資源化協議会 イッツ・コミュニケーションズ(株)
FMヨコハマ 神奈川新聞社 TVKテレビ

協力 (財)横浜市教育文化研究所 (株)シーンメイカーズプロジェクト

内 容

第1部

子ども環境会議

子どもたちによるパネルディスカッション

横浜G30行動宣言について学び、わたしたちの住む横浜がより良い『リサイクル都市』になるにはどのようにしたらよいか子どもたちが話し合います。

第2部

『環境絵日記』各賞の 発表と表彰式

第3部

発表！わたしたちの G30行動宣言

冊子紹介

紙と古紙

「紙と古紙」

編集・発行：古紙問題市民行動ネットワーク
A5判 32ページ ¥100 (送料別)

古紙リサイクルの基礎と紙の問題を環境の視点で考えた「紙と古紙」の冊子ができました。暮らしの中で使われている紙のことをトータルにとらえた内容で、イラスト入りで読みやすく、資料としても使える新しいデータやグラフが盛り沢山です。

中学生以上の環境学習や市民の手引書として最適です。



○注文は郵便振替で(前金制)

口座番号 00540-5-17095

加入者名 古紙ネット

○通信欄に「紙と古紙」○○冊購入希望 と明記してください。

問合せ・申込み TEL 03-3713-3172<中村>

Eメール:koshi-info@net.email.ne.jp

ホームページ URL: http://homepage2.nifty.com/koshi-net/

牛乳パックから生まれた紙ひも



こむすび
山結くん

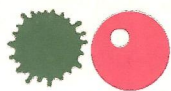
で
古紙をしばればまるごとリサイクル



1巻きの長さ90m		価格	送料
バラ売り		1巻250円	1～6巻400円 7巻～ 600円
箱売り (1箱50巻)	1～9箱	1箱11500円 (1巻230円)	価格に 含まれます
	10箱～	1箱 9500円 (1巻190円)	

お申し込み 横浜市資源リサイクル事業協同組合
お問い合わせ TEL045-316-4050 FAX045-316-6050

山結くん販売場所 ●横浜市金沢区・緑区・中区・都筑区の区役所売店 ●グリーンバザール(南区) ●ブックショップふれあい戸塚店(戸塚区ダイエー横) ●大船店(鎌倉市小袋谷) ●コミュニティストアすすきや(戸塚区) ●エコロジーショップエッセンス(中区) ●御菓子処おきな堂(神奈川区) ●村松商店(鶴見区生麦4-10-17)
販売して下さるお店募集中!



RECYCLE Design

リサイクルデザインのロゴマーク

2つの円形は血管を表しています。右の赤い円形が動脈、左のにじんだ円形が静脈。私たちは、産業全体の中の静脈部分を扱っていますが、静脈の正常化だけでなく、動脈の正常化も同時に目指していきたいと考えます。

●リサイクル標準価格表

2003年8月現在

日経 8/28

品名	買入価格	業者の売値
	1キロ当たり	1キロ当たり
新聞	*** 0円	5~6.5円
雑誌	** 0円	2.5~3円
段ボール	** 0円	3~3.5円
衣類くず	** 設定不能	0~1円
アルミ缶	**** 10~15円	

* 集団回収には「買入価格」を適用 ** 有料

*** 有料の場合あり **** スチール缶と選別済の価格

★ 500キロ以上集団回収する団体の適用価格です。

取引条件により多少変化します。

★ 事業所から発生したものは集団回収の対象になりません。事業所ごとに業者と直接ご相談ください。

★ 集団回収以外の段ボール回収は、1回3000円以上の手数料がかかります。段ボールは必ず束ねて出してください。

INFORMATION INFORMATION INFORMATION INFORMATION INFORMATION

「リサイクル教室」 出前講師を派遣します

リサイクル組合の組合員が、学校でリサイクルの話をする「出前講師」になったきっかけは、ある生徒さんがリサイクルデザインに載った、ある組合員の記事を読んで、「この人の話が聞きたい」と先生に希望したことから始まっています。リサイクル組合では、地域や学校などのご要望に応じ、出前講師を派遣します。ご希望の方はぜひご相談ください。

問合せ TEL 045-316-4050
出前講師派遣状況

日時	学校名	対象
5/30	神奈川県立横浜国立大学附属横浜南校	
6/25	南区秋桜の会	
7/02	港南区港南台第二小学校	4年生
7/16	神奈川区菅田小学校	4年生
8/20	港南区相武山小学校	4年生
	神奈川県緑税事務所	

別冊リサイクルデザイン「今とむかし」は 10月中旬発売予定です

月刊リサイクルデザイン別冊「リサイクル 今とむかし」ができました

今年は「江戸開府400年」の年です。江戸時代に関するさまざまなイベントが開かれています。

月刊リサイクルデザインでは、2003年1月の100号記念号で「リサイクルの今と昔」を特集しました。今回、その内容をいちだんと豊富にして構成し直し、あらためて、月刊リサイクルデザイン別冊「リサイクル 今とむかし」を発刊します。イラストを使って、子供達たちに分かりやすく、江戸時代のリサイクルから現在のリサイクルまでを紹介しています。



価格 350円 (税込)

フルカラー24頁

※送料は別料金になります

詳しいことは月刊リサイクルデザイン編集室まで

TEL 045-316-4050

FAX 045-316-6050

電池につく、単一、単二、単三の「単」って何なの？
どうやら「単位」の「単」らしいのだけれど、なぜこ
う略されたのかはどなたもはつきりしないみたい。
ちなみに、アメリカでは「R」という単位が使われ
ています。規格は日本と同じで単一がR20、単二がR
14、単三がR6といえます。
この「R」は何かというと「ROUND」の頭文字
から。
ズバリ「電池は丸い」……そのままですね(汗)
まあ、丸いがあやふやな日本の「単」よりいいかな。

編集室から

FAX 045-316-5122

Eメール mail@recycledesign.or.jp

月刊リサイクルデザインは次の場所に置いてあります

● マリンスポーツデスク・リップル (鶴見日新ビル2F) ● グリーンバザール (南区六ツ川) ● ブックショップふれあい戸塚店 (ダイエー横) ● 大船店 ● 地酒 篠原屋 (港北区篠原) ● 神奈川銀行瀬谷支店・本牧支店 ● 損保ジャパン横浜支店 ● 東京ガス環境エネルギー館 ● マルエツ井土ヶ谷店 ● 大倉山店 ● 相鉄ローゼン三ツ境店・港南台店・大口店・二俣川店・緑園都市店・いずみ中央店・山手台店・白根店食品館・モザイク港北店・六ツ川店・釜利谷店・和田町店・左近山店・瀬谷店・いずみ野店・弥生台店・笹山店・東寺尾店・富岡店・ひかりが丘店・希望ヶ丘店・並木店・南まきが原店・中田店・南瀬谷店・ひなた山店・磯子店・オルト新子安 ● マイカル天王町サティ店 ● ジャスコ駒岡店・金沢シーサイド店 ● まじょらむ (港北区綱島) ● カフェ社 (港北区日吉) ● きまま舎 (緑区霧が丘) ● うどんカフェ (青葉区こどもの国) ● 横浜国際ホテル (西区南幸) ● さくら歯科クリニック (オーケー港北ニュータウン店2F) ● リサイクルショップ「トロワの森」 ● 横浜国立大学生生活協同組合大学会館店・工学部店 ● 神奈川県中小企業団体中央会 (中区尾上町)

月刊 リサイクルデザイン No.109

発行日: 2003年9月25日

発行人: 秋元康男

編集人: 工藤健一

編集室: 戸川孝則・竹澤留美

広報企画委員会: 山岡秀明・武松昭男・松澤嘉継

杉山宜利・芦澤博志・宗村隆寛

栗原清剛・大内 敦

発行所: 横浜市資源リサイクル事業協同組合

〒220-0005

横浜市西区南幸2丁目16番22号 金属ビル3階

TEL 045-316-4050/FAX 045-316-5122

制作: (企)エコ・アド

印刷: オリジナルプランニング

月刊リサイクルデザインは新聞古紙100%の再生紙と環境にやさしいSOYINK (大豆インク) を使用しています。

